



◀すみれ(すみれ科)

根もとから葉や花梗を出す。葉柄や葉も長い。花は濃紅紫色をしている。花の形が大工さんの使う墨入れに似ているのでつけられた名前といわれる。

花期 4~5月

草たけ 10~15cm

生育地 日あたりのよい草地、土手、庭、畑

○花梗(かこう)…花をささえる柄の部分

○花弁(かべん)…花びら

▼こすみれ(すみれ科)



地上茎はなく、根もとから葉や花梗を出す。葉柄に狭い翼がある。花は淡紫色で、距は円柱形。

花期 3~4月

草たけ 10~15cm

生育地 道ばた、畑地、庭



◀えいざんすみれ

(すみれ科)

根もとから葉と花梗を出す。葉には深い切れ込みがあるが、夏葉は三裂位となる。花は淡紅紫色で花弁に濃紫色のすじがある。

花期 4~5月

草たけ 10cm内外

生育地 山の陰地、林のへり

○距(きょ)…花弁の一部が袋状に突出した部分で、中に蜜をためたりする。